

令和3年度 自己評価結果公表シート

すみれ幼稚園

1、本園の教育目標

子ども達一人一人が楽しみながら思考力を高め、創造力や判断力を培う事につとめ、絵画・音楽教育、基礎的な体力づくり等の充実した保育内容で「明るいすなおな子ども」に育っていくよう日々保育に取り組む。

本園の教育目標

- 1、明るい豊かな心をもった子ども
- 2、「ありがとう」とすなおな心をもった子ども
- 3、どんなことにも負けない我慢強い子ども

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ・教育の質の向上
- ・幼児・乳児の職員間の連携
- ・保護者ニーズの確認
- ・預かり保育の環境を定期的に見直して、長時間保育の生活リズムや心身の状態を把握していく

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
保護者への事務連絡等を適切に分かりやすいよう伝えていく	園だよりや学年だよりを通じて情報が共有することができていた。細かな連絡などコドモンでメールしたりすることも増えてきたので、今後も活用していく。
園児たちが園生活を安心して楽しく過ごせるような環境作り	クラスが違う子どもたちの様子や情報などを保護者同士で報告し合ったりすることで園全体でサポートすることができるようにする。
ことば育ての充実	自分の意思をしっかりと言葉で伝えることができるように年齢に合わせた声掛けの仕方をしたり、友だちや保育者と様々な会話をすることでたくさんのことばを身につけていけるようにしている。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

取り組むべき課題について、全教職員が共通理解をした上で一人ひとりが日々の保育内容を振り返り、また、保護者との関わり方について取り組んだ。

新型コロナウイルス感染症の影響による休園、学級閉鎖ののち、保育再開後に子どもの園内の様子や育ちの過程をいかに保護者へ伝えるか、また感染防止を第一に考えた園行事のあり方と子どもにとって同じ経験をさせることの両立の難しさをどう克服していくのかを検討していく。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
教育課程・保育過程の見直し	幼保連携型認定こども園として、教育と保育と教育、それぞれの教育課程や保育過程との整合性などを再検討し、より質の高い教育・保育を目指して改訂していく。
園に対する保護者の理解度を高める。	保護者が園に期待する幼稚園像を出来る限り把握しつつ、園や子どもを取り巻く社会状況にも目を向けながら子どもや保護者が利用しやすい施設を目指して検討していきたい。
安全管理と園行事の見直し	新型コロナウイルス感染防止について、園内での感染防止の対策の徹底を引き続き行う。 コロナ渦での行事の在り方と子どもにとって同じ経験をさせることの両立の難しさをどう克服していくか検討していく。

6、学校関係者の評価

まだまだ続くコロナ渦ですが、運動会や発表会等、学年ごとに開催して頂き、ありがとうございました。親として、子どもの成長を見ることが出来る喜びをかみしめることができました。1年間、本当にありがとうございました。

7、財務状況

収入・支出とも前年度より増加しているが、収入の増加の方が支出の増加を上回っている。特に大きな支出がなかったため、収支差額は目標通り確保できたと言える。今後、設備費・修繕費などの支出が増加することも考慮しながら、経営していく必要がある。